

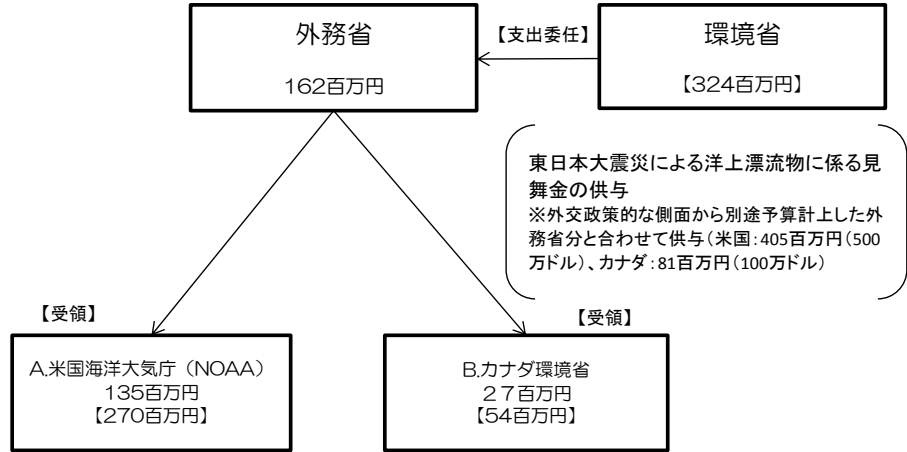
平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	東日本大震災による洋上漂流物に係る見舞金の供与		担当部局庁	水・大気環境局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	水環境課海洋環境室		海洋環境室長 坂本幸彦		
会計区分	一般会計(予備費・1号補正)		政策・施策名	3. 大気・水・土壌環境等の保全 3-3 水環境の保全 (海洋環境の保全含む)				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、 通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	東日本大震災による洋上漂流物の大量漂着が見込まれるアメリカ合衆国及びカナダに対し、善意に基づく見舞金を供与する。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	東日本大震災の津波により生じた洋上漂流物が、北米大陸西海岸等に漂着しており、米加両国では、これらの回収・処理が課題となっている。右に関し、アメリカ合衆国及びカナダに対して善意に基づく見舞金の供与を行うものである。 ①アメリカ合衆国(予備費): 米軍のトモダチ作戦を通じた救助、がれき処理等多大な支援を受けた ②カナダ(平成24年度補正予算): 世界に先駆けて日本産食品の輸入規制を撤廃する等、物心両面で多大な支援を受けた							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	-	-	54	-	-	
		繰越し等	-	-	270	-	-	
		計	-	-	324	-	-	
	執行額	-	-	324	-	-		
	執行率(%)	-	-	100%	-	-		
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	アメリカ合衆国及びカナダに対する支払額			成果実績	-	-	324	-
				達成度	%	-	100	-
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	洋上漂流物の対応に関して、米加両国の機関が本見舞金の使途を検討しており、現在、一元的な活動指標を示すのは困難。			活動実績 (当初見 込み)	-	-	-	-
					()	()	()	
単位当たり コスト	(円/)			算出根拠	-			
平成 25 ・ 26 年度 予算 内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	-	-	-	-				
	計	-	-					

事業所管部局による点検					
		項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		-	東日本大震災に伴い生じた洋上漂流物に関し、多大な支援を受けたアメリカ合衆国及びカナダに対して善意に基づく見舞金の供与を行った。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-		
事業性の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	額の分担	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
	未定	北米諸国との政治分野での協力推進	外務省		
点検結果					
外部有識者の所見					
他国との関係を伴うものではあるが、金額算定根拠、金額決定経緯を可能な限り国民に説明することが望ましい。					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	他国との関係を伴うものではあるが、金額算定根拠、金額決定敬意を可能な限り国民に説明すること。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
-	-				
備考					
「繰越等」欄は予備費使用					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	-	平成23年	-	平成24年	

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・用途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と用途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.米国海洋大気庁(NOAA)			E.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
見舞支出金	洋上漂流物への対応	270			
計		270	計		0
B.カナダ環境省			F.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
見舞支出金	洋上漂流物への対応	54			
計		54	計		0
C.			G.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	米国海洋大気庁(NOAA)	善意に基づく見舞金を供与するもの。	270	-	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	カナダ環境省	善意に基づく見舞金を供与するもの。	54	-	-